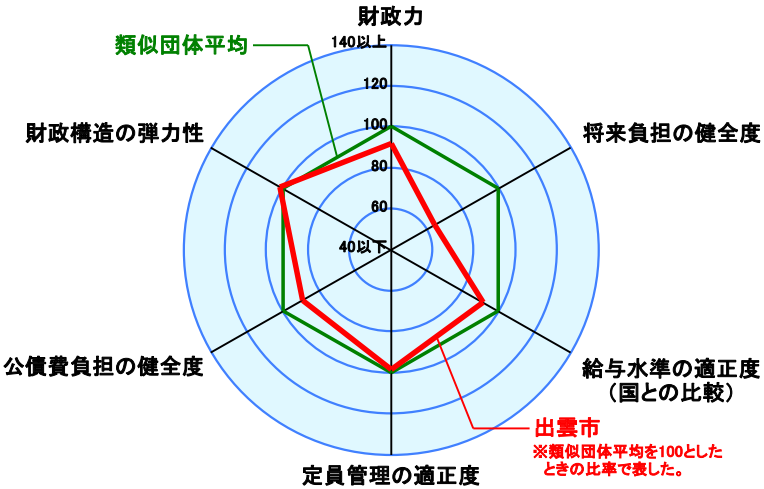
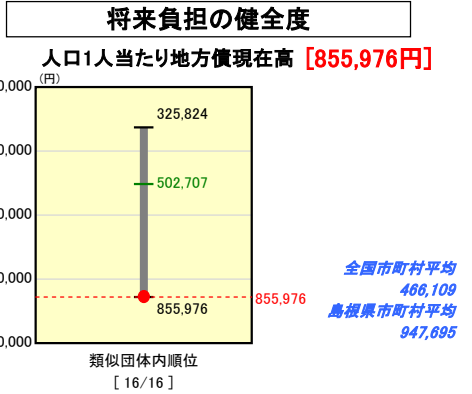
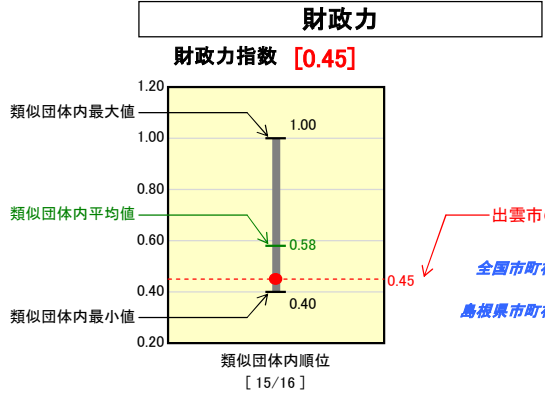


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

鳥根県 出雲市

人口	146,961人(H17.3.31現在)
面積	543.43km ²
歳入総額	75,959,305千円
歳出総額	72,392,235千円
実質収支	2,855,594千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
担税力に乏しい地域性に加え、景気低迷による減収などから類似団体平均を下回っているが、積極的な企業誘致や都市基盤整備などにより収支確保に努めるとともに、投資的経費の抑制等により歳出の徹底した見直しを実施していく。

【経常収支比率】
類似団体平均を0.5%下回っているが、公債費や扶助費を中心とした義務的経費などの増加や税収、普通交付税などの低迷により比率は上昇傾向にある。今後は人件費削減などの行財政改革への取組や指定管理者制度の活用などにより経常経費の節減を図り、数値改善に努める。

【起債制限比率】
基盤整備に要した起債償還が集中し、類似団体平均を上回る13.0%となっている。今後はエネルギーセンター建設事業(H13年度)の元金償還が始まるなど、更なる上昇も見込まれるが、起債発行の徹底したコントロールにより適切な数値管理に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
市町村合併の結果、類似団体平均を大きく上回る結果となっている。当分の間は合併特例債の活用により更なる増加傾向にあるが、中期財政計画(H18年度～H20年度)を指針に徹底した事業の管理を行い、財政の健全化を図る。

【ラスパイレス指数】
人員削減を進め、総人件費の縮減を図るとともに、平成18年度からの給与制度改革に加え、独自の抑制措置(職務により最大6%の給料額の減額、管理職手当の引き下げ見直し)を実施し、人件費の抑制に努める。

【人口1000人当たり職員数】
指定管理者制度の活用や組織機構の見直しを行い、効率的な行政サービスを展開し、定年退職者に対する採用者を控え、「合併10年間で255人削減」という目標をできるだけ早期に達成するように努める。

